

# 関中ニュース

人間ドックからのお知らせ

## 「ワンダフル健康セミナー」 参加者募集

内容:「腸が元気で超元気！」

日時: 1月27日(金)

15:30~16:30

場所: 7階707A

軽い体操や血圧測定もあるよ!

※医師による講演はありません。

今話題の腸内フローラのお話です。

ご近所の方やお友達をお誘いの上、気軽にお越し下さい!

参加希望の方は、  
03-3429-1171内線3701  
までご連絡ください。

健康管理科



イベントのご報告

## 第16回世田谷区医師会医学会で受賞しました

12月3日(土)、世田谷地域の医療関係者が集まって発表を行う「第16回世田谷区医師会医学会」が開催されました。今回のテーマ『最新医療・優しい医療』に沿って、当院からは7演題を発表、参加者の投票によりその中から4つの演題が優秀演題として選定されました。



### 受賞演題

〈とても役に立ったで賞〉

・パートナーシップ・ナーシングシステム(PNS)の導入による効果 ……看護師長 遠藤 純子

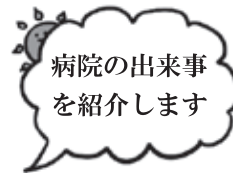
〈発表上手で賞〉

・病棟での退院支援を積極的に行うために~退院支援看護師育成プログラムを実践して~ ……主任看護師 小笠原 弘美

〈これからも期待しま賞〉

・地域連携における当院での心エコー図検査の関わり ……カテーテル治療(循環器内科)部長 伊藤 敦彦

・低糖質による血糖コントロール ……管理栄養士 清 亜弥子



擧会からのお知らせ

## 関東中央病院擧会からのお知らせ

関東中央病院の糖尿病患者の会「擧(けやき)会」の今後の活動予定をお知らせします。

次回の「糖尿病教室」は2017年1月19日(木)午前10時から、「擧会例会」は午後1時からです。

### ■プログラム

・糖尿病教室: 午前10時~12時

代謝内分泌内科 水野部長が日本糖尿病協会発行の「月刊さかえ」12月号と新年1月号からトピックスを取り上げて解説します。

・昼食: 赤澤管理栄養士が考案の昼食を提供、レシピを解説します。

・体操: 阿出川管理栄養室長が15分間程度の高齢でも無理のない運動を指導します。

・擧会例会: 午後1時から2時まで

看護部 大野師長の双方向ミニレクチャーを計画しています。

### (糖尿病教室申込方法)

内科外来カウンターで申込書を受け取り、必要事項を記入し、会計窓口にて申込んで下さい。一般1620円(税込)、擧会会員1080円(税込)で糖尿病食を提供しています。

「擧会」の入会希望に関しては、連絡先を記載の上、葉書で下記にお問い合わせください。

〒158-8531 東京都世田谷区上用賀 6-25-1

関東中央病院 擧会 宛て

### ■今後の行事予定

・2月5日(日) 午後1時~

第15回糖尿病市民セミナー・東京

会場: よみうりホール(有楽町)

テーマ: 「食事・運動療法で本当に減量できるのか?」

入場無料 申し込み不要

### ■トピックス

関中1階の看護専門外来に「糖尿病フットケア外来」があります。毎週金曜日、要予約。

(文: 会長 児玉 豊)

イベントのご報告

## おおくら大佛ブルーライトアップ



11月14日の「世界糖尿病デー」に合わせ、日本各地で著明な建造物をブルーにライトアップするイベントが開催されました。当院でも糖尿病ケアチームが、世田谷区妙法寺の協力を得て、「おおくら大佛」をブルーにライトアップしました。

# 救急医療交流会



12月2日、玉川、世田谷、成城、狛江の各消防署の救急隊員と、救急医療に関わる当院の医師及び看護師が相互に交流して情報交換を図るための定例交流会が開催されました。今年度から始まったこの交流会では、講演や意見交換などを通じて、今まで以上に顔の見える関係を構築し、地域の救急医療の水準の向上を共に目指します。

## 1.講演:「当院における脳梗塞治療の現状」

神経内科 稲葉 彰 医師

平成27年度の当院の脳梗塞患者の背景、治療などについて概説し、脳梗塞の治療はいかに早く血流を再開できるかが鍵になるため、“超急性期血栓回収療法”の治療の有用性と、そのために「ドリップ・シップ・リトリーブ」を行う区西南部のネットワークについて紹介しました。



「ドリップ(tPA点滴治療)・シップ(救急搬送)・リトリーブ(血管内カテーテル治療)」

.....  
最初に搬入された病院でtPA静注療法を受けた患者さんの中で、主幹動脈が閉塞している患者さんを、直ちに血栓回収療法が施行できる病院へ救急車で転送するシステムです。

## 2.質疑応答

要望やそれぞれの新しい取り組みなどについて、活発な意見交換がありました。

救急隊の方からは、「搬送後の診療状況や病院の診療体制について直接伺うことができ、非常に有意義な会となった。今後も同じような形で実施いただきたい」との言葉をいただきました。

# 防災訓練（東京消防庁第三方面震災訓練と同時開催）

11月19日、世田谷区内の消防署や地域の避難所運営連絡会と合同で防災訓練が実施されました。

当院は災害拠点病院に指定されており、区内で発生した災害で多数の負傷者がでた場合などの緊急事態に備え実践的な訓練を定期的に行っていますが、今回は合同開催ということもあり、参加者が合わせて100名程度に及ぶ大規模な訓練となりました。模擬患者として地域の方も多数ご参加いただき、搬送に民間救急の搬送車が使用されるなどの実践訓練もあり、大変充実したものとなりました。



院内の災害対策本部での被害状況確認訓練



駆けつけ職員によるトリアージブース設置訓練



雨天の中での実践的訓練



消防団、ボランティアの受付、搬送訓練



設定症状に対する医師、看護師の訓練



参加団体全員による訓練終了後の講評風景